

べっぴ

市議会だより

第2号

平成4年1月1日発行

編集 別府市議会だより
編集委員会

発行 別府市議会事務局
☎ 21-1111 内線 253



新年のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様方には、お健やかに希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて、市議会は昨年の改選で市民の皆様からご信任をいただいて以来、福祉向上と生きがいのある活力みなぎるふるさと別府市を建設するため全力で頑張っておりましたが、新年を迎え、議会に課せられた使命の重要性を改めて痛感し、市民の皆様と一体となって更に魅力ある街づくりを展開してまいらなければと、決意を新たにいたしております。本年も議会活動により一層の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。



市議会議長
伊藤 敏 幸



賀 正



各会派から年頭のごあいさつ

自由民主党議員団

本市は山、海、温泉と豊かな自然の恩恵を受けた街であり、自然を生かした温泉の多目的利用を進め、温泉保養観光文化都市といったゾート的な将来像を考えなくてはなりません。

特に、文化都市の拠点となるコンベンションセンターも平成6年度に完成予定であり、道路網等の都市基盤整備が欠かせません。

また、高齢化時代に向けて、福祉社会の基盤作り、教育文化の充実等きめ細い施策が必要です。市民の皆様の一層のご支援ご協力をよろしくお願い致します。



岡 部 茂 人
(65) ⑨

弓ヶ浜町五ノ一〇

☎ (二三) 一四〇七



加 藤 義 則
(62) ③

明礬七組

☎ (六六) 二〇一二



阿 佐 照 雄
(68) ③

天満町一ノ九

☎ (二三) 四七五五



矢 野 彰
(57) ⑤

富士見町四ノ三

☎ (二三) 八六四一



朝 倉 斉
(59) ⑤

石垣西四丁目二ノ三

☎ (二五) 一二三八



菅 元 生
(55) ①

上野口町二区一九組

☎ (二三) 七八〇四



永 井 正
(42) ②

馬場町四組の一

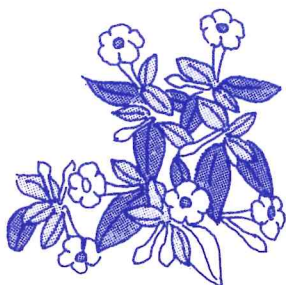
☎ (二四) 六四一四



河 野 数 則
(47) ③

亀川四の湯町一四ノ二七

☎ (六七) 六七六七



自民クラブ

厳しかった市の財政再建も順調に進み、明るさが見えてきました。

本年は、待望のコンベンションホールや市民ホールの着工、別府港ウォーターフロント計画の推進など、別府市にとって新しい歴史の一ページが開かれる年になるでしょう。

私達は、一意専心し観光経済の発展、福祉の充実、教育、スポーツの振興など市民本位の市政を皆様と共に図っていきます。

一層のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。



吉 富 孝 夫
(63) ⑥

中須賀本町一二組

☎ (六六) 一六一一



江 藤 勝 彦
(54) ③

北浜三丁目六ノ一四

☎ (二二) 一七二七



浜 野 弘
(59) ③

西野口町一五ノ四二

☎ (二六) 四七七一



首 藤 正
(56) ④

浜脇三丁目五ノ八

☎ (二二) 九一六二



井 上 信 幸
(54) ⑤

中島町二ノ七

☎ (二二) 六三二三



井 田 逸 朗
(51) ①

竹の内町一組

☎ (二二) 〇一〇一



行 部 弘 文
(52) ①

亀川浜田町三六ノ四

☎ (六七) 二二三三



清 成 宣 明
(41) ②

南立石八幡町四組

☎ (二二) 八三五四

社会党クラブ

人間誰もが高齢への道程は避けられませんが、市行政としての重要課題は、高齢者対策の拡充はもとより



内 田 有 彦
(50) ③

亀川中央町八ノ二六

☎ (六六) 三七九三



宮 本 博 英
(53) ③

亀川中央町九ノ四

☎ (六六) 三五四九

高齢化社会に生きる全ての世代を視野に入れた諸政策の積極的な展開が極めて重要です。

来たるべき21世紀を展望し、人生80年時代の超高齢化社会に対応できる社会システムの形成ビジョンが今の別府市には欠如しています。私達はその意味での具体性を求め、市民本位の市政確立にむけ精一杯頑張ります。ご支援下さい。



桜ヶ丘町三組の四
☎ (六六) 七七八〇

岡本 義美
(55) ②



上野口町二区一九組
☎ (二二) 〇〇六六

小林 健一郎
(55) ②



原町一〇ノ七
☎ (二四) 三七八〇

富田 公人
(55) ①

公明党クラブ

新年を迎え、私ども公明
党議員団（４名）は、決意
を新たに市民本位の徹底し
た議論を展開し、住みよい

観光都市別府の街づくりを
目指し全力で取り組む覚悟
でございます。

特に21世紀を展望した長
期的視野に立って、山積す
る諸問題の解決と、市民福
祉の向上を図って行きたい
と存じております。

今年も市民の皆様方の倍
旧のご理解とご支援、御協
力をお願いし、市民各位の
ご多幸を心からお祈りいた
します。



上人本町二ノ二九
☎ (六六) 三〇三七

伊藤 敏幸
(44) ⑤



松原町一四ノ一四
☎ (二二) 七六八九

児玉 浩至
(58) ③



富士見町八ノ一九
☎ (二二) 七〇三七

原 克実
(50) ③



竹の内町七組の一
☎ (二四) 一七六六

岩 男 三男
(49) ③

新進クラブ

新人議員3名による新会
派でありながら、これまで
議会活動が続けてくること
ができましたのも、ひとえ
に市民の皆様方の暖かい励
ましと、諸先輩議員、行政
当局の方々の深いご理解の
たまものと、心から感謝申
し上げております。

これから、市民の論理
に立脚した議会活動にまい



東荘園町四丁目二組
☎ (二二) 二三八八

佐藤 博章
(48) ①



千代町三ノ一七
☎ (二三) 八四三一

菅 正雄
(44) ①



上人仲町一ノ三〇
☎ (六六) 二〇五四

山本 一成
(41) ①

進し、人間性回復都市べっ
ぷの創造に尽くしたいもの
だと念じております。
本年も、しった激励のほ
どよろしくお願いいたしま
す。

日本共産党議員団

昨年の台風被害お見舞申し上げます。

雲仙・台風被害など国民のくらし、環境破壊や平和民主主義をおびやかす政治が、今ほど国民からきびしい批判をあびていきづまっている時はありません。

今年は参議院選挙の年です。くらしと平和、民主主義を守るためにたたかいぬいた70年の歴史を誇る日本共産党の議員団として、国政の革新と市民本位の市政をめざして頑張ります。一層のご支援をお願いします。



白石 昇
(65) ④

朝日ヶ丘町一〇組

☎(二二) 四八八五



本田 行男
(57) ④

朝見一丁目二二ノ一六

☎(二四) 三九五二

民社党クラブ

日頃からのご支援に感謝申し上げます。

本年は、「地球にやさしい」別府宣言をして3年目になります。行財政の健全化を図り、総合基本計画に従って、市民の皆様には「住んでいて良かった」、観光客の皆様には「また訪れたい」と思っ頂けるような身も心も和む新しい町づくりに向けて頑張ります。

民社党クラブに、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い致しますと共に、皆様方のご多幸を心よりお祈り申し上げます。



中村 正三
(39) ③

鶴見園町二組

☎(二五) 三三七〇



梶原 九州男
(44) ②

扇山一三組の二

☎(二四) 一四四三

新泉会

議会の主な仕事は、行政事務全般について、その行為が福祉の向上に資するかを審議し、議決行為で市の団体意思を決定することです。市民の皆様から行政に厳しい目が注がれている事は「恣意による行政が」行われているのではという点です。

今年も新泉会は、政党の

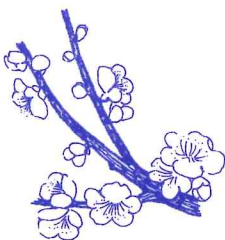


泉 武弘
(47) ④

上平田町一三組

☎(六七) 〇五七〇

氏名・住所・電話番号
()内は年齢・○内は
当選回数
掲載は大会派順(但し
同数の場合は、多期別
会派から)です。



6月定例会

平成3年第2回定例会は6月10日から6月27日まで開催されました。

この定例会では、市長から提出された30議案が審議され、補正予算5件、条例の一部改正4件、契約の締結1件、その他9件が原案可決され、人事案件3件に同意、専決処分6件を承認しました。

また、国民健康保険税条例の一部改正についての議案が修正可決され、市有地の価格を減額して売却することについての議案が継続審査となりました。

なお、この外にも議員から提出された議案4件のうち、3件が可決され、1件が否決されました。

主な議決内容

◆補正予算

◎一般会計補正予算（第1号）

【賛成多数】

歳入歳出それぞれ四四億六一

七〇万円を追加し、一般会計の総額を三三八億一七〇万円としました。

今回の補正予算は、当初予算を市長選挙の関係から、いわゆる骨格予算編成として行ったため、これの肉付けとして計上されました。

◎温泉事業特別会計（第1号）

【全員賛成】

泉源工事費及び給湯工事費の追加額七六六〇万円を計上し総額を四億八五〇万円としました。

◎湯都ピア浜脇事業特別会計（第1号）

【全員賛成】

総務管理費追加額三七六〇万円を計上し、総額を三億三二一〇万円としました。

◆条例の一部改正

◎重度心身障害者福祉手当条例

【全員賛成】

心身障害者の社会活動参加促進のためタクシー料金の一部を助成するものです。

○身体障害者福祉タクシー手当障害の程度が1級及び2級に該当する方Ⅱ年間四千元
三級から六級までに該当する

方Ⅱ年間千円

○精神薄弱者福祉タクシー手当障害の程度が重度に該当する方Ⅱ年間四千元

軽度該当する方Ⅱ年間千円

◎国民健康保険税条例

【賛成多数で修正可決】

地方税法の一部改正に伴い、国民健康保険税の課税限度額を39万円から42万円に改正しようとする提案を、他市に比べて低所得で最高限度額に到達するという現状のもとでの引上げは担税能力の限界を超えるとの観点から、現行の39万に据え置くよう修正し、また、あわせて提案された軽減対象枠の拡大については原案の通り可決されました。

◆契約の締結

◎楠港埋立造成工事請負

【全員賛成】

工費Ⅱ一億七三〇四万円
工期Ⅱ平成三年七月一日 着工
平成四年二月十日 完成
埋立面積Ⅱ約一万二〇〇〇㎡

◆その他

◎市有地の価格を減額して売却するについて【継続審査】

売り払い先である管工事協同組合は市とも密接な関係にあるため、行政効果等について、さらに慎重に審査する必要があるので、閉会中も継続審査とすることになりました。

9月定例会

平成3年第3回定例会は9月11日から9月27日まで開催されました。

この定例会では、市長から提出された27議案が審議され、補正予算6件、条例の一部改正16件、その他1件が原案可決され、人事案件1件に同意しました。

また、平成2年度水道事業会計決算を認定しましたが、各会計の歳入歳出決算は継続審査となり、第2回定例会から継続審査となっていた、市有地の価格を減額して売却することについての議案は、撤回されました。

なお、この外にも議員から提出された議案10件のうち可決が7件、否決が3件となり、請願2件のうち1件が採択され、1件が継続審査となりました。

主な議決内容

◆補正予算

◎一般会計補正予算（第2号）

【賛成多数】

歳入歳出それぞれ五億五四七〇万円を追加し、一般会計の総額を三四三億五六四〇万円としました。

主なものは、議会の議員の報酬や、特別職の報酬及び給料の改定に伴う追加額、白内障眼内レンズ助成金、幼児医療扶助費コンベンション推進費、市民ホール建設基金積立金などです。

◎国民健康保険特別会計（第2号）【全員賛成】

収納率向上特別対策事業関連経費八四七万円を計上し、総額を八三億四四七万円としました。

◎競輪事業特別会計（第1号）

【全員賛成】

ふるさとダービー開催に伴う追加関連経費四六億六二五〇万円を計上し、総額三〇八億五二五〇万円としました。

◆条例の一部改正

◎議会の議員の報酬の改正

◎特別職の常勤職員給与改正

【以上2件賛成多数】

◎特別職の非常勤職員の報酬改正

【全員賛成】

議員、特別職の報酬及び給与改正については、昭和57年以来9年ぶりに改正されました。

◎教育委員会教育長の給与改正

◎水道企業管理者の給与改正

【以上2件全員賛成】

◎使用料の徴収に関する条例

◎手数料条例

◎市営体育施設の設置及び管理に関する条例

◎公設地方卸売市場条例

◎市営亀陽泉会館の設置及び管理に関する条例

◎水道事業給水条例

◎簡易水道事業給水条例

【以上7件賛成多数】

消費税導入に伴う条例の整備

であり、消費税関連議案審査特別委員会を設置しました。

◆決算

◎平成2年度水道事業会計決算の認定【全員認定】

◎平成2年度一般会計及び各特別会計歳入歳出決算の認定【決

算特別委員会を設置し、継続審査としました。】

※決算特別委員会の委員の構成は、次の通りです。

委員長 加藤 義則
副委員長 児玉 浩至
委員 菅 正雄
井田 逸朗
行部 弘文
菅 元生
梶原 九州男
小林 健一郎
内田 有彦
泉 武弘
本田 行男

平成3年9月13日 選出

◆議会運営委員会

創刊号にて紹介いたしました議会運営委員会は、議会内の任意の協議機関として設置されたものでしたが、地方自治法の一部を改正する法律（平成3年法律第24号）の施行に基づく別府市議会委員会条例の一部改正（9月定例会で改正）により法律に基づく委員会として認められることになりました。

別府市議会だより 編集委員会



委員長 岩男三男
副委員長 岡本義美
委員 佐藤博章
永井正三
中村正三
宮本博英
泉 武弘
首藤正弘
本田行男
伊藤敏幸

平成3年9月19日 選出

永年在職表彰

首藤節生氏、村田政弘氏
伊達 豊氏、吉富孝夫氏 が受賞

平成3年6月27日の本会議の最終日に、議長から永年勤続市政振興功労者表彰として伝達を受けました。

これは、本年6月に東京で開かれた第67回全国市議会議長会定期総会で、議員在職20年の功績により表彰されたことによるものです。

今後とも、豊富な経験に基づいた活躍が期待されます。



左から 首藤節生氏、村田政弘氏
伊達 豊氏、吉富孝夫氏

傍聴のご案内

本会議はどなたでも傍聴できます。お気軽に議会棟4階へお越し下さい。

また、団体・グループでお越しの時は席数（全部で80席）の関係で、全員が入場できない場合がありますので、事前にご連絡下さい。

3月定例会は、3月上旬に予定しております。

市議会事務局 ☎(二一)一一一一

(内線 二五三)

市民のみなさまの ご理解を!!

別府市議会議員は、別府市民の皆様に、年末年始のお歳暮の贈答や、年賀状などの挨拶状（自筆のものを除く）を出す公職選挙法違反となります。

市民の皆様にあたたいご理解とご協力をお願いいたします。



お知らせ

平成3年7月1日発行済の創刊号と今回発行の第2号は、臨時号として発行いたしました。次回の第3号からは、毎定例会（3・6・9・12月）の翌々月の1日付にて発行いたします。今後とも市民の皆様に親しまれる「別府市議会だより」の編集を目指し、努力して参りたいと存じますので、ご意見、ご要望等をお聞かせ下さい。

（別府市議会だより編集委員会）
別府市議会事務局
☎(二一)一一一一

(内線 二五三)

